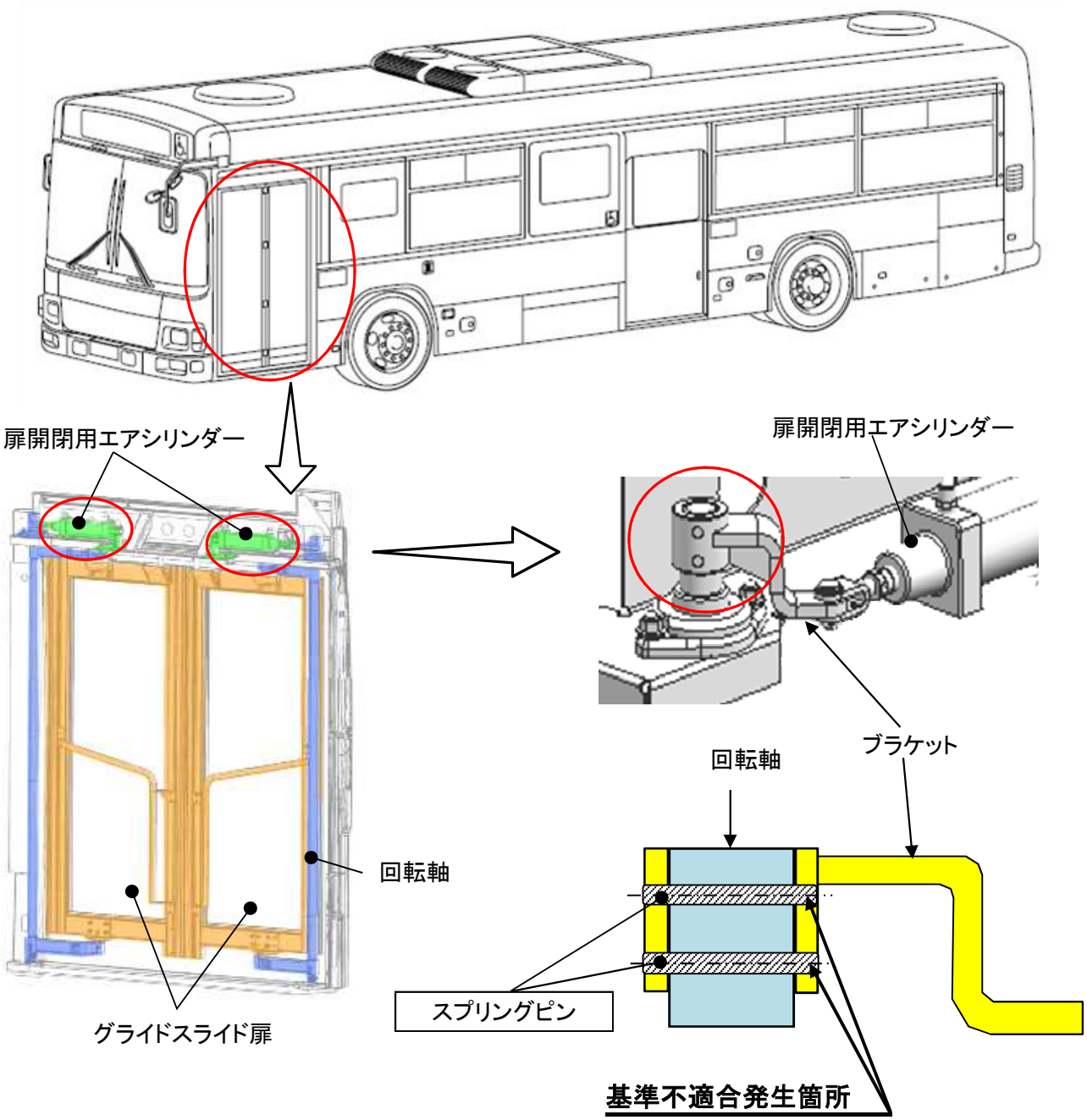
改善箇所説明図



路線バスのグライドスライド扉において、扉開閉用エアシリンダーの力を伝えるブラケットと扉を開閉させる回転軸を固定しているスプリングピンに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スプリングピンが折損し、最悪の場合、スプリングピンが2本ともに折損することで、走行中に扉が開く、または、運転者席からの扉の開閉操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容:

全車両、暫定措置としてスプリングピンを点検し、スプリングピンが抜け出し若しくは損傷があれば新品と交換する。なお、対策が決定次第、恒久対策品と交換する。

識別:運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、桃色シールを貼付する。

注: [　　] は、点検し交換する部品を示す。